



# どう見る? 当初予算

## 黒字決算はゆきすぎた行革!?

岡山市の総額5069億円の平成24年度予算が2月議会でも可決されました。基金(貯金)を取り崩さず予算編成できたこと、8年連続で市債(借金)残高を減らしている事など財政健全化に向けた努力は評価できます。決算ベースでも平成22年度は約90億の黒字、平成23年度も黒字見込みです。

しかし、職員の3年間採用凍結とその後の中期採用計画により、現場では技術継承の危惧や、消防士・保育士の不足、司書・栄養士・保健師など退職不補充が続いています。

一方で耐震化対応や防災関連費用が多く盛り込まれました。皆さんの運動の成果で前進した予算もありました。(オモテ面参照)

また、市の自衛隊募集事務委託について、党市議団は批判し続けました。ついに今年度は予算に入りませんでした。

## コンベンションはうらな

高谷市長は、100億円以上かかる林原駐車場跡地へのコンベンション施設建設に意欲を示しています。住民の暮らし、いのち最優先のまちづくりには不要不急の事業ではないでしょうか。

## 市民の暮らしを守るために

党市議団は、市民の暮らしを守る立場で83議案中8議案に反対しました。

主なものとして、市税条例改正で、復興増税として、市民税一律500円上乗せする案が示されましたが、復興財源の集め方が違うと反対しました。また、市立病

院の地方独立行政法人化にむけた準備金(2878万)については、職員に対する説明不足や、市民の最後の砦としての機能が担保されておらず、時期尚早として反対しました。

その他の反対項目は以下の通りです。

- \*本町・平和町の再開発ビルの固定資産税超過税率(6175万)
- \*ごみ有料化手数料(9億1千万) 他関連予算
- \*県広域水道企業団負担金等(苦田ダムのツケ)
- \*下水道光ファイバ事業(約3300万)
- \*駅元再開発の特別会計(約2億2千万)
- \*学校給食の民間委託料(約7億5千万)及び基金(約503万)
- \*後期高齢者医療費特別会計
- \*介護保険料値上げ

## 偏る

### 区役所整備

東区役所の建設(約10億円)が具体化しています。区役所だけでなく、消防局、水道局も一体となって百花プラザの隣に移転・新築して平成26年度中の開設を目指しています。南区役所は浦安総合体育館の東側に建設(約7億円)が決まっています。

一方で、老朽化している本庁・北区役所は耐震改修も建

## 国保料 5年連続 据え置き!

署名が力に!!

高すぎる保険料が払えない! 払える保険料に! と今年も市民から約3万筆近い署名が岡山市に提出されました。市は当初、累積赤字が11億円もあり引き上げざるを得ないという立場でしたが市民の声を受けて、前年度と同等の23億円を一般会計から繰り入れ、5年連続で保険料・率とも据え置きしました。また保険料をおさえるために、予防事業やジェネリック医薬品との差額通知をおくるなどの事業が拡充されました。

## 払えない、使えない 介護保険の 改善を!

介護保険料が標準世帯で月760円の値上げです。当初の値上げ案は940円で、日本共産党は高齢者の厳しい暮らしは負担増に耐えられないと論戦を尽くし値上げ幅を抑えさせるとともに、値上げの予算案に反対しました。

4月からは受けられるサービスも減らされます。例えばヘルパーの生活援助が30分が20分に、60分が45分になるのです。根拠となる計算では洗濯の時間が16・6分、介護現場では「できるわけがない」の声があがっています。また介護報酬が改定され特養で介護度5以外の引き下げ、老健施設での在宅への促進が狙われ、施設にも安心して入れなくなります。岡山市では居宅介護包括支援センターのサブセンターを廃止し、9程度の分室にまとめる方針です。身近な介護の相談場所がなくなることになりかねません。

党市議団は議会ですこれらの問題点を現場の声を伝えて指摘し改善を求めました。

## お詫びと訂正

1月市政ニュース中、特養など施設入所待機者数の600人は6000人、編集後記の王子製紙は大王製紙の誤りでした。お詫びして訂正します。

## 市政報告会日程

北区	4月14日(土)	10時	御津ふれあいプラザ
	4月15日(日)	13時半	岡輝公民館
東区	4月22日(日)	10時	百花プラザ
南区	4月22日(日)	15時	
	甲浦コミュニティハウス		
中区	4月28日(土)	13時半	東山公民館

## 市民の声を聴く会日程

5月25日(金) 13時

## 5月臨時議会日程

5月18日(金) 本会議

## 6月議会日程

6月6日(水)	常任委員会
11日(月)	本会議
15日(金)	個人質問
21日(木)	個人質問
22日(金)	個人質問予備日
25日(月)	常任委員会
28日(木)	本会議

## ぜひ傍聴にお越し下さい。

## 編集後記

2月議会は「一問一答制」の導入で議会が変わると期待したのに、当局の反対で先送りされました。答弁が「一括」から「分割」になり少し分かりやすくなりました。一方、質問時間が30分から20分に減らされました。議員として最も大切な仕事を減らしてはいけません。